

次世代自動車センター活動レポート Vol. 159

■ 第1回開発企業向け固有技術探索基礎講座(第2日目)(会員限定)

会員企業の皆様が、次世代自動車に対応するためには、自社の「固有技術」を認識、活用し、レベルアップを図ることによって次世代自動車搭載部品を開発・設計・製造・販売していくことが必要です。

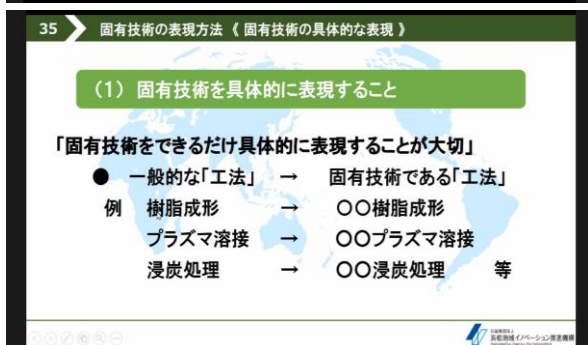
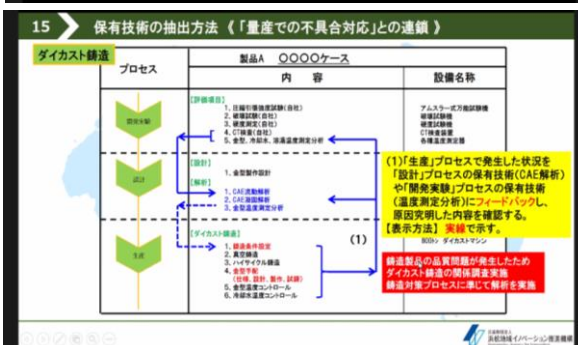
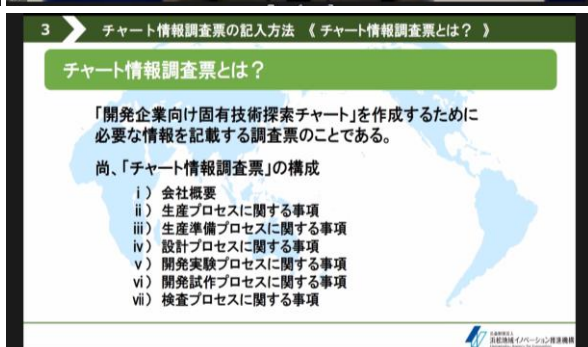
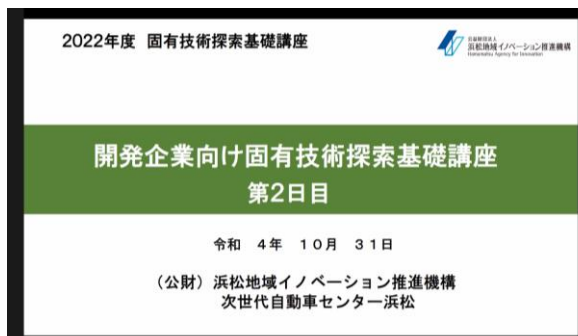
今回、次世代自動車センター浜松では、次世代自動車に搭載される部品の試作に取り組もうとしている会員企業を対象として、自社が持つ技術を棚卸しすることによって固有技術を認識するための固有技術探索チャートの作成における注意事項として、チャート情報調査表の記入方法や保有技術の抽出方法等について、当センターの望月センター長が講師となって「開発企業向け固有技術探索基礎講座」(第2日目)を開催しました。

参加企業の皆様には、受講後、個別相談会を通じて固有技術探索チャートの作成に取り組んでいただきました。

■ 日 時 : 令和4年10月31日(月) 13時30分～14時30分

■ 場 所 : Web形式

■ 参加者 : 4社/10名



【参加者の声】

- ・活動を通して日常は当たり前と思いがつくことのできない設備の工夫や作業者の技能について調査することができ新たな発見があった。
- ・自社技術の強みや、開発品の流れなど、これまでよりも理解が深まり、今後の開発活動がより活発にできると考える。
- ・自分たちの持っている技術の見直しができた。必要資料の確認も行うことができた。
- ・今まで当社では、部門間で仕事を共有することがあまりなく、また、お互いの共通技術を見出すことは初めてであったため参考になった。
- ・弊社の強みは何かということを改めて認識する良い機会となった。今後の営業活動に活用したい。
- ・保有技術探索については、製造現場が参加することで製造独自の保有技術・固有技術が見つけられる、特に製造現場の隠れている技術・技能・ノウハウを表に出すことは次世代への伝承に有効と思われる。